

## 📢 在校生・校長先生からメッセージ



### 八重樫 温大 (3年) 礼文高等学校 生徒会長

日本最北端の礼文高校は、全校生徒が52人の小さな学校です。礼文高校の一番の魅力は、礼文の雄大な自然と地域に密着した独自のカリキュラムです。例えば、1年次に高山植物という授業があります。この授業では、実際に群生地に行ってお観察し学びを深め、島外の方々に紹介することも行っています。そして、1番の目玉ともいえる海外交流事業では、英語を話す・聞く力が付くだけでなく、ロサンゼルスに行って現地の文化を実際に見て、感じ、学ぶことができます。礼文高校では他の学校では体験できない様々なことを体験できます。高校生活という3年間の貴重な時間を礼文島で過ごす経験は必ず将来の役に立つと思います。ぜひ私たちと一緒に充実した高校生活を送ってみませんか？



### 星 那 智 (1年)

礼文島は自然が美しい島です。礼文高校は全校生徒が52人と少ないため先輩や先生方、地域の方と交流することができます。皆さんとてもいい人達ばかりです。1年生では高山植物の授業があり、また1年生全員がアメリカのロサンゼルスで海外交流することができます。人が多いところが苦手な人、自然が多いところに住んでみたい人、自立したい人、したことのない体験をしたい人。どんな人でも大歓迎です。礼文高校でしかできないことを高校3年間という短い期間で私たちと一緒に過ごしてみませんか？



### 中西 正志 礼文高等学校 校長

礼文島は、高山植物が咲き誇る「花の浮島」。紺碧の空とオーシャンブルーが限りなく広がり、暖流の対馬海流と寒流のリマン海流の共演による海の幸に恵まれ、日本国内はもとより海外からも多数の観光客が押し寄せる魅力溢れる島です。このパンフレットをご覧になれば、「日本最北」礼文高校が地域資源を最大限に生かした貴重な学びを多数設けていることがわかりいただけるでしょう。少人数だからこそ、一人ひとりを大切にしたいきめ細やかな指導も魅力のひとつです。心温かな島民に支えられながら、自立した大人になるため礼文高校に3年間「留学」し、自身の夢を実現しましょう。

#### 過去3年間の進路実績

##### 【進学先】

大分大学 | 北海道教育大学釧路校 | 名寄市立大学 | 札幌学院大学 | 札幌保健医療大学 | 徳島文理大学 | 北海学園大学 | 北海道文教大学 | 都留文科大学 | 千葉商科大学 | 東海大学 | 名古屋学院大学 | 日本大学 | 北海道医療大学 | 室蘭工業大学 | 弘前大学 | 経専北海道保育専門学校 | 札幌ベルエポック美容専門学校 | 北海道立漁業研修所 | 経専保育専門学校 | 北海道情報専門学校 | 大原簿記学校 | 札幌青葉鍼灸柔整専門学校

##### 【就職先】

北海道行政職員 | 船舶漁業協同組合 | 礼文町商工会 | うのず製菓 | 北海道警察 | 礼文町 | 礼文町消防 | 日本郵政株式会社 | 稚内信用金庫 | 宗谷漁業協同組合 | 藤建設株式会社

#### オープンスクールについて

要事前  
申込

2024年8月22日(木)

午前: 礼文町支援説明会・学生寮見学 / 午後: 礼文高校オープンスクール  
※学校見学はオープンスクール以外でも事前にご連絡をいただければ随時対応いたします。

#### お問合せ・オープンスクール申込先



#### 礼文町教育委員会 高校支援室

〒097-1201  
北海道礼文郡礼文町大字香深村字ウウシ958番地4  
礼文町町民活動総合センター「ビスカ21」内  
TEL 0163-86-2119 FAX 0163-86-1790  
MAIL shien@town.rebun.hokkaido.jp



#### 北海道礼文高等学校

〒097-1111  
北海道礼文郡礼文町大字船泊村  
字ヲチカフナイ27番地  
TEL 0163-87-2358 FAX 0163-87-2301  
MAIL rebun-z0@hokkaido-c.ed.jp

最北れぶん留学公式ホームページ  
www.rebun-ryugaku.jp



@rebunryugaku



@rebunryugaku



# 日本最北 留学

海の向こうには  
新しい世界が  
待っている。

日本最北の離島、北海道礼文島。  
ここでしか体験できない自然・文化を吸収し  
じぶんらしい未来をみつけてみませんか。

2025年度  
入学生 全国募集

北海道礼文高校では入学生を  
全国から募集しています。



北海道礼文高等学校





礼文高校の校訓のひとつである「進取」。  
自分から進んで物事をするその姿勢を  
カリキュラムに色濃く取り入れ、  
実体験を通した授業を積極的に行っています。



# 礼文ならではの特色あるカリキュラムで、学ぶ意欲を刺激。

## フィールドワーク

礼文島の教育資源を活用した授業を行います。

- 地元の食材を美味しく食べるための工夫(家庭科)
- 手作リルアーや野外炊飯など自然を深く味わう活動(体育)
- 残したい礼文島の文化について体験を通じて学ぶ(社会)



### 高山植物

礼文島に生育する高山植物群を中心とした生物の観察、実験、実習を通して、礼文島の自然について広く学び、自然保護について科学的に探究する能力を養います。また、学習のまとめとして、高山植物の写真を使用したカレンダーやパンフレットを作成します。



### 礼文の自然と観光

礼文島の自然や観光について学ぶとともに、自然保護や観光業の課題解決に向け、情報を収集・分析し、探究する力を養います。高校花壇での高山植物の育成や、高山植物ガイド実習、観光パンフレットの作成などを通し、礼文島の魅力を発信していきます。



### 生活産業基礎

衣食住やヒューマンサービスに関する生活産業・職業への関心を高め、必要な知識・技術を習得し、これからの生活産業を創造する力を育みます。R5年度に行った食生活産業の学習では、特産物の昆布を使ったパスタメニューの考案を行いました。



### 観光大使活動

礼文島観光協会から観光大使の委嘱を受け、見学旅行先で礼文島のPRを行います。礼文島のパンフレットや昆布、高山植物の種等を配付するなど、礼文の自然の豊かさを広める活動です。「生活産業基礎」「礼文の自然と観光」の授業の中で準備を行います。

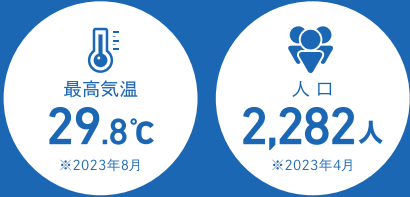
### 地域の食文化の研究と開発

食文化の成り立ち、日本の食文化、地域の食材・食文化に関する知識を習得します。礼文島にある食材の魅力やそれらを美味しく食べる方法の研究を行った後、地域の食文化の開発に向けて、地元の食材を活用した献立の発案や試作、地域へ発信する活動を行います。



## 太古の自然が残る 日本最北の離島、礼文島。

北海道北端の稚内市より西方59kmの日本海に位置する離島、礼文島。アイヌ語の「レプンシリ=沖の島」が語源で、北海道では稀にみる澄んだブルーの海を有した、人口約2,300人の小さな島です。日本海側のため対馬暖流の影響を受け、内陸の気候と比べると比較的温暖です。また、オホーツク海から流入する流氷の影響もほとんどなく、夏期は冷涼で冬期は温暖となり、本州ほど四季の区別のない気候です。



### 高山植物が咲き誇る花の浮島

春から秋にかけて、およそ300種類の花々が咲き乱れ「花の浮島」とも呼ばれています。本州では約2,000mの山岳地帯でないと見られない希少な高山植物が海拔0mから見ることができ、ここでしか見られない固有種も多数存在する、珍しい島です。

### 古代のロマン溢れる最北の縄文遺跡

これまでに55ヶ所もの遺跡が見つかった礼文。国の重要文化財に指定された縄文の出土品、北海道ならではのオホーツク文化やアイヌ文化の遺跡に接することができるのは礼文だからこそ。数千年前から人々が行き交う北の島のロマンがあります。



## 3年間の段階的な教育カリキュラム

|                    | 1年                        | 2年               | 3年                                 |
|--------------------|---------------------------|------------------|------------------------------------|
| 礼文島の研究             | 高山植物                      | 生活産業基礎           | 地域水産基礎<br>地域の食文化の研究と開発<br>フィールドワーク |
| 地域と協働した<br>観光地域づくり |                           |                  | 礼文の自然と観光                           |
| 英語力を活かした<br>情報発信   | 海外交流事業<br>✈️ロサンゼルス留学(2週間) | ALTを活用した外国語授業の充実 |                                    |

※ は選択授業





異なる国の言葉や歴史、そして文化。  
異文化との交流は、人を大きく成長させます。  
礼文町主催の海外交流により、  
アメリカでの国際交流を通して、  
お互いの文化や価値観について広く学びます。

# 国際交流で異文化理解を深め、グローバルな感覚を育む。

## 海外交流事業

「高校在学中に海外の文化や語学、自然に触れる異文化体験を行うことにより、グローバルな視点と豊かな国際感覚を育む」という目的の下、礼文町が主催し、平成24年度より海外交流事業(短期ホームステイ留学)が始まりました。アメリカ・カリフォルニア州の国際都市ロサンゼルスを訪れ、現地家庭でのホームステイでは生きた英語と米国の生活様式を学び、国立公園見学や現地校での様々な体験活動を通して日本及び礼文島を客観的にとらえることにより、故郷の価値を再確認することができます。



北海道発祥の「よさこいソーラン」の発表や自己紹介、プレゼンテーションをすることで、自信を付けるとともに異文化に飛び込み、自ら積極的に学ぶ姿勢を2週間の海外交流事業で体験し、学びます。ホストファミリーデーでは、学生の「やりたい事」に連れていってくれるホストファミリーも。過去には自動車博物館やグリフィス展望台、海釣りに行った学生もいます。帰国後は、海外交流事業に参加した全ての学生にアルバムを作成し、プレゼントしています。



令和元年に、海外交流事業発足当時より交流を深めてきた、カリフォルニア州Burbank市のJohn Muir Middle Schoolと姉妹校となり、海外交流事業に合わせて行われる日本と日本文化紹介イベント『ジャパン・デー』に参加。現地の学生たちと交流し、英語力向上を図ります。Campbell Hall School、Notre Dame High Schoolとの交流では、同世代の高校生に交じり、日本語クラスに参加。言葉だけではなくコミュニケーションを学ぶことで広い視野を育てます。



## 海外交流事業を経験した先輩たちの声

アメリカの方々は、私が「Thank you」というと必ず「You're Welcome」や「Sure」と言ってくれます。また、何かできたときに「Perfect!」と称賛してくれます。アメリカの方々は決して否定的にならず肯定的に接してくれるのです。初の海外で戸惑う中そのような言葉をかけてくださったおかげで毎日を楽しく過ごせました。

私は最初、緊張や不安であまり上手に会話ができなかったのですが、わからないことはわからないままにせず積極的に聞くことで、段々と緊張もなくなり会話ができるようになりました。会話をする上で、アメリカの方はジェスチャーや表情など全身で会話をしているように感じました。表情力豊かでリアクションが大きかったので会話をしているととても楽しかったです。

### 未だ見ぬ出合いがここに。

留 学 先 | アメリカ・カリフォルニア

時 期 | 9月中旬～下旬(2週間)

滞在形態 | ホームステイ

対象生徒 | 全1年生

費 用 | 礼文町で全額負担 ※一部現地負担有り

※留学時期は、年度によって前後する場合があります。

🗺️ 2024年度スケジュール (予定)

| 日 付     | スケジュール                    | 宿 泊      |
|---------|---------------------------|----------|
| 9/14(土) | フェリー・飛行機移動(礼文島ー稚内ー東京)     | 東京泊      |
| 9/15(日) | 飛行機移動(東京ーロサンゼルス)          |          |
| 9/16(月) | ジョシュアツリー国立公園での自然体験学習      |          |
| 9/17(火) | ウェルカムパーティー                | ホストファミリー |
| 9/18(水) | ノートルダム高校訪問                | ホストファミリー |
| 9/19(木) | キャンベルホール高校訪問              | ホストファミリー |
| 9/20(金) | ジョンミュアー中学校訪問<br>メジャーリーグ観戦 | ホストファミリー |
| 9/21(土) | ホストファミリーデー                | ホストファミリー |
| 9/22(日) | ホストファミリーデー                | ホストファミリー |
| 9/23(月) | 在日本国総領事館表敬訪問              | ロサンゼルス泊  |
| 9/24(火) | 飛行機移動(ロサンゼルスー東京)          |          |
| 9/25(水) | 東京到着                      | 東京泊      |
| 9/26(木) | フェリー・飛行機移動(東京ー稚内ー礼文島)     |          |





新しい出会い、新しい学び、新しい環境。  
そこには不安や負担がつきものです。  
礼文町では、学生のみならず保護者の方々も安心できる  
支援制度を豊富に設けることで、不安や負担を減らし、  
充実した3年間を過ごせるようサポートします。



月額  
**3万円**  
朝・夜2食付

1学年定員  
**12名**※

## 安心・快適な学生生活を サポートする学生寮

2020年4月に開設した学生寮「ポラリス」は青く広がる海が見下ろせる立地です。2022年3月には安定的な学生寮の運営と生活環境を整える体制づくりとして増築を行いました。食事は朝と夜の2食付き、昼食やバス代なども助成され、心身ともに安心して勉学に励む環境が整っています。近くには総合体育館や緑ヶ丘公園があるので放課後や休日には友達と運動して汗を流す楽しみも。仲間とともに、かけがえのない3年間をここで過ごしてみませんか。

※定員12名を超える場合は、道外からの入学者を優先させていただきます。



# 充実した就学支援制度で学費等の負担を軽減。

5万円  
助成



### 制服等購入費助成

入学初年度のみ、5万円を上限に制服やジャージ等の購入費を助成しています。高校入学の金銭的負担を少しでも軽減します。

半額  
助成



### 教科書等購入費助成

毎年度、教科書や副教材等の購入費を半額助成しており、教育環境を整える後押しをしています。

5万円  
助成



### 端末機器助成

入学時に遠隔授業等で使用するPCやタブレット機器の購入費を5万円を上限に助成しています。



女子寮個室

### 全室家具付き居室

各居室に、収納棚・ベッド・冷蔵庫・デスク・デスクライト・イス・カーテンが備え付けられています。少ない荷物で入寮できるので、すぐに快適な生活を始めることができ、プライバシーも守られています。



### 常駐の管理人や調理員が 日々の生活をサポート

朝・夕の食事はもちろん、不在時の宅配便の受取りや急病の時の対応等、常駐の管理人が日々の生活をサポートしています。また、心配事があっても親身になって相談にのってくれるので、安心して過ごすことができます。



### 月に一度の夕食会

寮生同士の交流を深めるため、月に一度、寮生全員で夕食会を開催しています。積極的なコミュニケーションは、就活や社会人になってからも役立つくれるはず。学生寮では、人間関係の作り方の基礎も学びます。

1ヶ月実費  
3千円



### バス運賃助成

島内を行き来するには、公共交通機関のバス利用が欠かせません。礼文高校に通学する生徒には、1ヵ月3,000円の負担で利用可能な定期券を発行しています。風雨、風雪を心配することなく通学できる環境です。

半額  
助成



### 昼食費助成

礼文高校での昼食費1食分の半額を助成しているため、お弁当を半額で購入することができます。(春・夏・冬休みを除く)。親元から離れても食をおろそかにしないように、学生のためのサポートをしっかりと用意しています。

全額  
助成



### 資格取得費助成

資格取得費用の助成をしています。町内で受験することのできない検定試験を町外で受ける場合は、フェリー往復交通費の全額、陸路の交通費や宿泊費も一部助成されます。

日本漢字能力検定  
数学検定  
ビジネス文書実務検定  
実用英語技能検定  
危険物取扱者  
硬筆毛筆検定

半額  
助成



### 生徒帰省交通費助成

生徒が帰省する際にかかる往復交通費の半分を礼文町が助成(上限50,000円)しています。年4回まで利用可能で、帰省にかかる負担も軽減。春・夏・秋・冬の長期休暇ごとに帰省することが出来るので、安心して通うことができます。

### 保護者来島交通費助成

子どもがどのような環境で学んでいるのかは、ご家族にとっても重要な問題です。そのため、町外に住む保護者来島の往復交通費の半分を礼文町が助成(上限50,000円)しています。年2回まで利用可能で、生徒の成長を現地で見るすることができます。